

## 意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【5班】

地区コミ	倉野地区コミュニティ協議会	参加人員	15人
開催日時	平成25年 8月 6日(火) 19:00 ~ 20:45		
開催場所	倉野地区コミュニティセンター		
出席議員 (担当)	議員名	出欠	担当
	川畑 善照	○	進行
	杉菌 道朗	○	
	永山 伸一	○	記録・報告書作成
	議員名	出欠	担当
	持原 秀行	○	議会報告
	帯田 裕達	○	

### 意見交換の内容

(凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見)

#### 1 小学校跡地活用について

##### 《意見交換の概要》

- ◆ 学校跡地の活用には苦慮している。地元ではアンケート調査を実施したり、跡地対策委員会を設置して検討し、地区コミの事務所としての活用や雇用の場として低料金の福祉施設としての希望が多かったが、実際申し出があった企業は、農産物加工場で地元と折り合わなかった。今後も雇用の確保を前提とした地元要望に対応していただきたい。また事例紹介を市に申し入れたが、未だに返答がない。また企業誘致は当地区では難しい。
- ◇ 現在跡地として活用されている施設は、野下小跡地がボーイスカウトの訓練施設として、寄田小跡地が福祉施設として活用予定であるが、地元と市のきめ細かな協議が必要と考える。事例についてはインターネットでも検索できるので全国の事例を確認いただきたい。地元で活用すれば当然地元負担と管理が生じてくるので、地区コミ内での十分な協議と総意をお願いしたい。

##### 《主な要望等》

- ◆ 校舎内に残るピアノは由緒ある品物なので是非残してほしい。できればピアノのある教室を子供たちのために地元が自由に使える教室にできないか検討してほしい。

#### 2 雇用対策について

##### 《意見交換の概要》

- ◆ 現在市が進める観光産業は雇用を生まないと考える。現在立地している電力産業にもっと注目し、電力産業と一体となった雇用の場を確保してほしい。
- ◇ エネルギー産業を中心に企業誘致しているが、進出企業は少ない状況で、特に太陽光発電の企業については雇用の確保に結びついていないのが現状で、厳しい状況が続いている。

#### 3 少子高齢化対策について

##### 《意見交換の概要》

- ◆ 少子高齢化により非常に厳しい現状で、地元に残る若者も少なくなり、役員不足や奉仕作業などますます条件が厳しくなっており、親も帰ってこなくていいと言っている現状がある。
- ◇ 地域で若者が少なくなり負の連鎖が生じていると感じている。若者の帰省は難しいので40代50代の出身者に帰省を呼び掛けることも必要ではないか。

《主な要望等》

- ◆ 婚活などのイベントで若者が集う機会や場所などが必要ではないか。
- ◇ 飲食店組合などが「よるせん」などを実施しているので利用してほしい。行政が主体的に婚活は難しいので、民間の事業の紹介を農協やコミュニティFMなどで実施できればと考える。

4 その他

《要望等》

- ◆ 鳥獣被害は深刻であり早急な対応をお願いしたい。
- ◇ 鳥獣被害についてはどこの地区からも要望があり、早急な対応が必要とわれわれも感じている。今度の議会で当局の取組について確認し、対策に取り組むよう強く要望の予定。
  
- ◆ デマンド交通の紹介をお願いしたい。
- ◇ 現在実施中のデマンド交通を紹介。現在の循環バスとの相違についても紹介。
  
- ◆ 今後もこうした意見交換会を続けてほしい。
- ◇ 地区コミとの意見交換会のほか公募団体との意見交換会も予定している。